任天堂 ファミリーコンピュータ™用カセット

ビー・バップ・ハイスクール

BE-BOP-HIGHSCHOOL 高校生極楽伝説

DFC-EP

取扱説明書

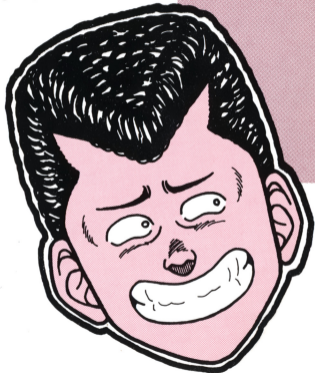
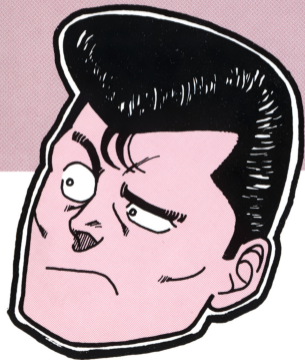
DECO データイースト株式会社

このたびはデータイースト・ファミリーコンピュータ用ゲームカセット「BE-BOP-HIGHSCHOOL・高校生極楽伝説」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。ご使用の前に取り扱い方、使用上の注意など、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用法でご愛用ください。なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

また、ゲームの性格上、内容に関するお問い合わせには、一切お答えできませんのでご了承ください。

目次

1時間目　高校生極楽伝説

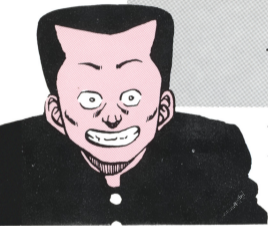
「なぁー、トオル。お前どう思う？」
『ン？　どうって何が？』
「何がって、北高のシンゴのことよ……。昨日のシンゴは、奴にしては珍らしくマジだったと思わねえか？」
『まあな。いつもがっついている奴のことだから、慣れないモンでも食って、腹でもこわしたんじゃねえのか？』
「アイツの体はそんなヤワじゃねえよ。よっぽどのことがあったんじゃねえのかな？」

『シンゴのことなんか、どうだってイーじゃねえか。それよりヒロシ、お前、シンゴが紹介するって言ってた中央女子高校のレミが気になってンじゃねえのか？』

「バ、バカ言うンじゃねえ、このタコ。オレは心の底から友達のことを心配しているんだぜ。男の友情ってモンだ。ま、キミには男の気持ちを理解しろってのがムリかもしれませんがネ。」
『ウルセェー。シンゴの女たらしのことだ、少しはイテー目をみたほうが奴のためにもなるってモンだ。奴のヒン曲がった根性をタタキ直してやろうと思って、トオル様はアッタカ～イ目で見守っているのがキミにはわからんのかネ。』

「ン？あれはシンゴの舎弟じゃねえか？血相変えて、どうしたってんだ？」
――加藤さん、中間さん、たいへんなんです！今朝シンゴさんが何者か

にさらわれちまったんです。もしシンゴさんの身に何かあったら、まっさきに愛徳の加藤さんと中間

さんに知らせるように言われてましたので。じゃあ、オレはこれから、あちこちあたるんで、これで……。

『フッフッフッ、レミさんはオレのものだ。おいおい、ヒロシく～ん。頭の悪いキミにはムリだよ。なんせ、シンゴをさらったやつらの名前さえわかっていないんだぜ。』
「うるせェー、タコ！お前のほうこそ女たらしじゃねえか、シンゴ以上ってモンだぜ。それより、いっしょにシンゴを捜そうじゃねえか？」
『ン？共同戦線かあ…？まあ、いいだろう。ヒロシじゃほとんど戦力にならねえがな。』
「とにかく、さきにシンゴを助け出したほうがレミをもらう。いいな!!」
『なにイキがってんだよ、このタコ！上等だ!!』
──トオルさん、ヒロシさん、授業に出ている場合じゃないですヨ。

ここはエスケープして、シンゴさんを捜しましょう。
——アニキ、一番の舎弟、兼子ノブオもおともイタシヤス！

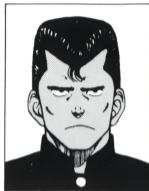
「オーシ！男の友情のためだ、残念だが授業は早退よう！」
『ほざけ！タコ!!』

2 時間目　登場人物横顔編

「ン？どうしたんだ、トオル。さっきから横ばっかり向いちゃって？」
『どうしたって、横顔を見せるんじゃねえのか？』
「タコ!!このゲームに登場する奴を紹介するってのが、横顔ってンだヨ！
そんなことだからダブるんだぞ、ひっこんでろ！
ん〜、
まずオレからだ。」

加藤　浩志

愛徳高校２年Ｆ組。ケンカっ早く、他所の学校としょっちゅうモメ事をおこし、要注意学生として認定されている。しかし、義理・人情に厚く、弱きを助け、強きをくじく正義漢でもある。

中間　徹

ヒロシの同級生。ケンカの達人であるとともに、リーゼントの名人でもある。ヒロシとは親友なのか、宿敵なのか、よくわからないところがあるが、ともに女に弱いという点では共通している。

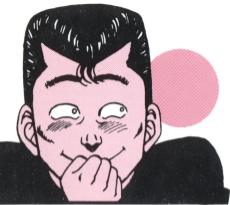
黒田　晋平

愛徳の１年生。ヒガミっぽい性格があり、女にはヤサシイが、全然モテない。今回は、ノブオとともにトオルについて、シンゴの行方を追いかける。

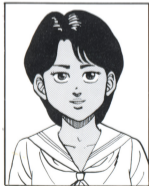
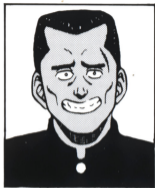
大前　均太郎

シンペイとは中学の時からの友ダチ。「ブタ」と呼ばれると、ムキになって暴れ回り、手がつけられなくなる。ヒロシについてシンゴの行方を追いかける。

兼子　信雄

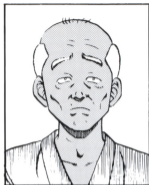
愛徳高校２年。ヒロシ、トオルの一番の舎弟を自称している。まがった事が大キライな性格だが、ニブイ面もあり、「ノブオと煙は高い所に登る」と周囲で言われている。

三原山　順子

愛徳の3年生。ヒロシ、トオルとは2年の時まで同級生だった。なかなか美人が、男にツメタイと言われている、気の強いオネーサン。

ミサ子

16才のカワユイ女子高生。運がよければ町の人たちは、彼女のようにいろいろな情報を教えてくれるゾ。

前川　進吾

北高校３年。ケンカはメッポー強いが、それ以上に女好き。今度も他人の彼女にチョッカイを出したために、何者かにさらわれてしまう。

山田　敏充

城東高校３年生。ケンカの強さはチャンピオンクラス。ギャーギャー騒ぐザコと違って、筋をキッチリ通すホンモノの硬派。

留蔵

パチンコばかりしているジイサン。イレ歯をなくしてしまい、喋っていることがよくワカラナイが、気風のいいところがある。

鬼島

鬼の島崎、略して鬼島。風体、口調からは想像しにくいが、少年課に勤務する巡査部長。ヒロシもトオルも頭があがらない。

3時間目 不良少年救出作戦

エー、それでは、ヒロシさん、トオルさんにかわって、お二人の一番の舎弟・兼子ノブオが、ゲームの進め方をご説明させていただきやす。このゲームは町や店の中で、いろんな人たちから情報を集めて、北高のシンゴさんを助け出すってわけですが、少しばかり注意が必要になりやす。気をつけてくだせェ。

■ゲームを始める時に

●タイトル画面の時に、二人のアニキのうちから、どちらか一人を選んでくだせェ(セレクトボタン➡スタートボタン)。ヒロシさんには均太

郎が、トオルさんにはシンペーがお供いたしやす。もちろん兼子ノブオは、どちらのアニキにもお供させていただきやす。Ⓐボタンを押しながらシンゴさんの話しを聞いてやってくだせェ。

●ゲームを前のつづきから、もう一度始める時には《つづきをヤル》を選んでくだせェ。このゲームは最新式のバッテリーバックアップ方式ですから、前にセーブした時の状態で始められやす。愛徳高校からスタートしてくだせェ。

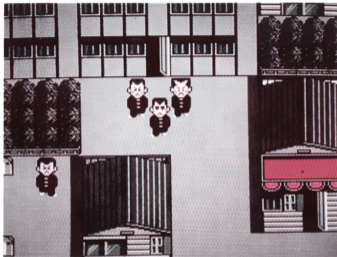
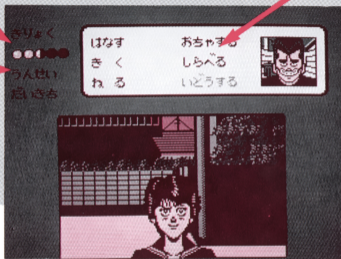
■ゲームを中断する時に

ゲームを途中でやめる時には、アニキの家に戻って、《セーブする》を選んでくだせェ（✚ボタン➡Ⓐボタン）。この兼子ノブオがアニキの手に入れた情報を、ちゃ〜んと覚えておきやすから。だけど念のために、ファミコンの電源を切る時には、リセットボタンを押しながらにしてくだせェ。アッシも時々ウッカリするもんスから。

■画面の見方

このゲームにはキホン的に2つの画面のパターンがあるもんスから、そこいらをご説明致しやす。

●マップ画面

アニキとアッシたちは町の中を歩き回りながら(✚ボタン)、シンゴさんについての情報を集めるわけなんスけれども、いろんな人に会ったり、店に入ったりすると画面が《背景画面》にかわりやス。バンバン情報を集めてくだせェ。

●背景画面

いろんな奴に会ったり、店に入ったりすると画面の上にコマンドが表示されやす。その中から選んで実行してくだせェ（✚ボタン➡Ⓐボタン）。メッセージにかわりやすよ。

■うんせい（運勢）

何事にも運勢ってのはつきものス。運が悪けりゃ、さすがのアニキたちも調子がイマイチ。毎朝一回、神社で《おみくじ》を引いて、その日の運勢を占ってくだせェ。こわいものなしの《バリ吉》から、最悪の《どつぼ》まで5段階ス。

■きりょく（気力）

気力が充実してればアニキたちのパワーも全開バリバリ。だけどケンカに負けたり、女の子にフラレたりすれば気力が減っちまうから気をつけてくだせェよ。それから夕方になったら、早く家に帰って寝てくだせェ。夜ふかしは体に悪いスから、気力も落ちますよ。気力がすっかりなくなった日には、《GAME OVER》なんてことになって、目もあてられないスからね。

4時間目　命令項目解説編

さぁ、それではこれからオレやヒロシが、町の中でいろんな奴に会ったり、建物の中に入ったりした時の《背景画面》に出てくる《コマンド》について親切に解説する。気ィ入れて覚えて、オレやヒロシに恥をかかせねえようにしてくれよナ！

●いどうする（移動する）

言うまでもなく、町の中で人と会ったり、建物の中のその場所から移動することだ。

●はなす（話す）

相手と話しをする時に使ってくれ。最初から争いはしたくねーから、平和的にな。

●きく（聞く）

相手の話しを、もう少し詳しく聞きたい時に使うコマンドだゾ！

●おどす（脅す）

おだやかに話したり、聞いたりしてもワカラねえ奴には、おどすってことが必要かもナ。

●なぐる（殴る）

口でいくら言ってもわかんねえ奴には一発！だけど相手をよく見て選んでくれよ。

●ねる（寝る）

清く、正しく、品行方正な高校生のワタクシは、夜は自宅で早く寝るようにしています。

●しらべる（調べる）

怪しい奴はいないか？不審なものはないか？よ～く調べてみてくれよ。

●かう（買う）

《おみくじ》などを買う時に。盗んだりするとバチがあたるゾ。

●のぼる（登る）

建物の中で上に進む時に使うコマンドだ。人の名前じゃねえから、呼んだってムダだぜ。

●おりる（降りる）

一言で言えば､「のぼる」の反対だ。だけど、人の名前じゃねえゾ。

●セーブする

16ページでノブオが言ってたように、ゲームを一時中断する時は、オレかヒロシの家に戻ってからにしてくれ。それまでの情報を、ノブオがしっかり覚えていてくれるゾ。

　実は、これ以外にも、コマンドはまだまだあるンだけれど、オレの説明はこのアタりで切り上げさせてもらうぜ。アトは自分で試してみてくれ、あのマヌケなヒロシにだって、わかるようにできてっから……。

基礎力養成講座編

●ナマイキな奴にゴマをすることだって……

シンゴを助け出しに行こうといったところで、シンゴが、誰に、どこへ連れ去られたのかということが、何一つわかっていない。だから、まずトオルやヒロシがやらなければならないことは、町の中をあちこち歩き回って、シンゴについての情報を集めることなのだ。マップ画面では、あちこちの建物の中に入っていろいろと調べてみたり、何か知っていそうな女

の子と「おちゃする」したりして、話しを聞いてみることが必要だ。時には、イヤな奴、ナマイキな奴にもゴマをスラなければならないこともあるかもしれないけれど、友ダチのシンゴのため(?)だ、ガマンしようぜ!

●「運」も実力のうち？

ヒロシとトオルの行動は「きりょく(気力)」と、その日の「うんせい(運勢)」に影響を受けるんだ。「うんせい」が悪ければ、女の子にフラレたり、ケンカにも負けてばかりで、「きりょく」もダウン。情報集めができないどころか、《GAME OVER》になってしまう。要注意!!

●夜遊びはイカンゾ！

夕方になったら、家に帰るようにしよう。夜になっても遊び回っていると、ツカレて「きりょく」がダウンするばかりか、ヘタをすれば補導されてしまう。夜遊びはハンパじゃできないゾ。

●口で言ってもわからない奴には……。

出会った相手や、その場の状況の違いによって、コマンドの種類も、相手の返事もかわってくる。たとえば、口で言うだけではワカラナイ奴には、一発オミマイしてやることも……。

使用上の注意

●カセットを交換する時は、必ず電源を切ってください。
●精密機器ですので、極端な温度条件下での使用や保管、強いショックなどは避けてください。また絶対に分解はしないでください。
●端子部に触れたり、水にぬらしたりしないようにご注意ください。
●あまり長時間遊びすぎないようにしましょう。

〒167 東京都杉並区南荻窪4-41-10データイーストビル
TEL.03－332－1875

故障の際は、お買い求めの店、もしくは弊社サービス課まで、ご郵送ください。